

科目名	生理学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	38回	時間数	75時間 (4単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年	通年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
医療従事者として将来必要とされる、人体の機能に関する基礎医学的知識の修得を目的とする。								
〔授業全体の内容の概要〕								
本講義では、生体の生命現象の機序(生理機能)を系統別およびいくつかの系統の統合された総合的な機能としての解析と、生体恒常性の維持に対する体全体としての対応という観点から解説を行っていく。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
身体の中で起きている生理的機序を説明できる								
回数	講義内容							
1	生体の機能的構成							
2	体液の区分と組成 浸透圧について							
3	細胞膜の透過性および生体内の情報伝達							
4	細胞膜の興奮 活動電位について							
5	エネルギー代謝 ATPについて							
6	DVDによる復習							
7	伝導と体性神経							
8	自立神経と伝達							
9	中枢神経 脊髄 脳幹							
10	中枢神経 大脳 小脳 間脳							
11	DVDによる復習							
12	感覚							
13	感覚							
14	DVDによる復習							
15	国家試験を使った総復習							
16	筋の収縮							
17	筋の収縮							
18	消化と吸収							
19	DVDによる復習							
20	国家試験を使った復習							
21	内分泌							
22	内分泌							
23	循環							
24	DVDによる復習							
25	国家試験を使った復習							
26	尿の生成と排泄							
27	呼吸							
28	ビタミン、代謝、体温							
29	DVDによる復習							
30	国家試験を使った重点復習							
31	筋収縮について							
32	細胞 組織 器官 器官系							
33	閾値、細胞の構造							
34	神経について(末梢神経)							
35	中枢神経について							
36	呼吸器系							
37	循環器系							
38	まとめ							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名		著者名		出版社				
授業時に必要なプリント資料を配布する。								
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】								
筆記試験にて評価する。								